

## 外部連動インターフェース

8シーンタイプ NQ78071K

必ず専門業者の方が施工を行ってください。

専用の調光盤と組み合わせてご使用ください。  
 施工前に専用調光装置に付属の施工説明書をお読みください。  
 施工後は、必ずお客さまに取扱いの説明を行っていただき、専用調光装置に付属の  
 “施工説明書/取扱説明書”をお渡しの上、保管をお願いしてください。

### 施工上のご注意

使用環境による故障を防ぐために下記に示す場所への設置は、絶対にお避けください。

- 屋外（特に海の近く、洞窟）では使用しないでください。  
故障や誤動作の原因となります。
- 強力なスポットライトの近くでは使用しないでください。  
故障や誤動作の原因となります。
- 音響盤、音響卓の近くでは使用しないでください。  
音響機器にノイズが混入することがあります。  
音響機器と調光機器は別の部屋に設置、やむなく同一の部屋に設置する場合は、少なくとも5m以上離してください。
- 静電気の発生する場所での使用は注意してください。  
誤動作の原因となります。
- 直射日光の当たる場所や発熱する器具の近くでは使用しないでください。  
故障や誤動作の原因となります。
- 極端に湿気（湯気）の多い場所や塵埃の多い場所では使用しないでください。  
故障や誤動作の原因となります。
- 温度上昇の可能性がある風通しの悪い場所では使用しないでください。  
故障や誤動作の原因となります。
- 薬品（殺虫剤、シンナーなど）の雰囲気中や薬品に直接触れる場所では使用しないでください。  
故障や誤動作の原因となります。
- ラジオやテレビなどのすぐそばでの使用は注意してください。  
雑音が入ることがあります。
- 強い磁気を持っているものの近くでの使用は注意してください。  
誤動作の原因となります。

### 信号配線上のご注意

信号配線による故障、誤動作を防ぐために下記のことを必ずお守りください。

- 外部連動インターフェースと操作器の配線は必ずバス（ひと筆書き）型にしてください。  
スター（放射状）型やリング（ループ状）型に配線すると正常に動作しません。

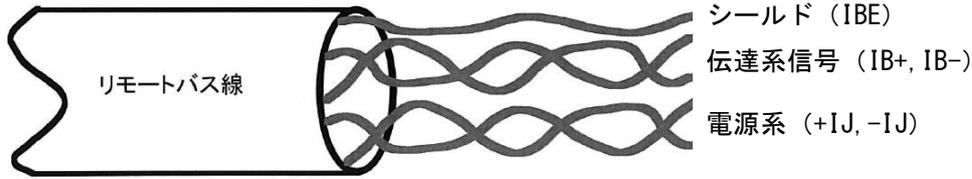
<バス型の例>



- リモートバス線は以下のケーブルをご使用ください。  
 <指定ケーブル>  
 フジクラ製 IPEV-SB 2mm<sup>2</sup>×2P、IPEV-SB 1.25mm<sup>2</sup>×2P、IPEV-SB 0.9mm<sup>2</sup>×2Pまたは、  
 CPEV-S φ0.9-3ペア  
 使用ケーブルは総配線長と各操作器の消費電流により選定します。

- 配線上で末端の外部連動インターフェースまたは操作器には終端抵抗を接続してください。

- リモートバス線は1ペアに伝送系信号 (IB+, IB-) を結線し、もう1ペアに電源系 (+IJ, -IJ) を接続してください。他の操作器との接続は同じ記号どうしを結線してください。



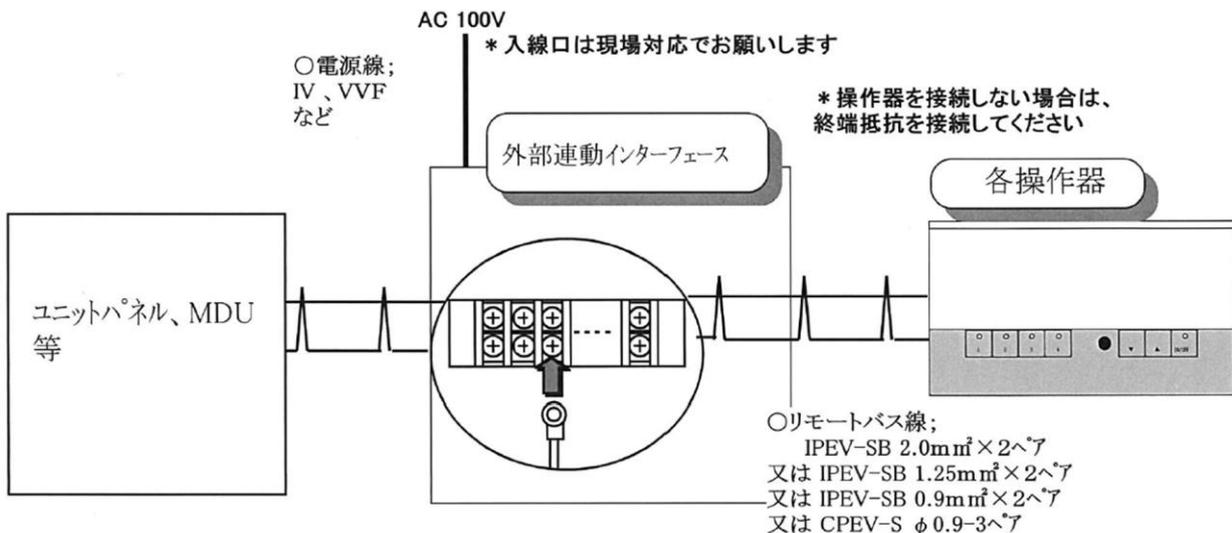
- 結線の際、信号名記号にご注意してください。

信号名記号	信号形態
IBE	シールド
IB-	伝送-
IB+	伝送+
IJ-	GND
IJ+	DC. 12V

## 仕様 (定格等)

仕様	品番	仕様
		NQ78071K
シーン数		8シーンまたは自動演出
電源電圧		AC100V±10% 50/60Hz
信号伝送方式		リモートバス
消費電流		80mA (リモートバス入力)
外部入力信号		無電圧ワンショット (パルス幅 100msec以上)
外部出力信号		オープンコレクタ出力 (有電圧 DC12V, 最大100mA)
使用周囲温度/湿度		0~40°C/45~85%

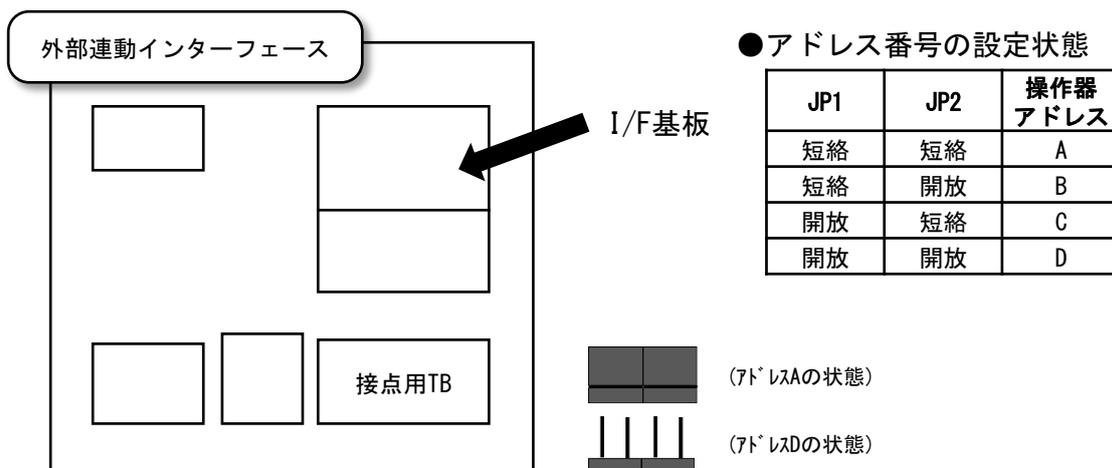
## 結線方法



## ●外部連動I/Fのアドレス番号の設定方法について

### 設定方法

- 短絡コネクタでアドレス番号（A～D）を設定します。  
 注意：1つの制御部に2～4台の外部連動I/Fを接続する場合、2台目以降の短絡コネクタのソケットを取り外し、アドレス番号が重複しないようにしてください。  
 （短絡コネクタの設定は下図参照）  
 注意：件名対応の場合、アドレス番号やパネル番号は、出荷時に設定しており、初期設定データと異なる場合があります。
- 調光盤または分電盤の主観電源を一度OFFし、再度ONさせ制御部を再起動させます。



## ●調光盤制御部の初期設定

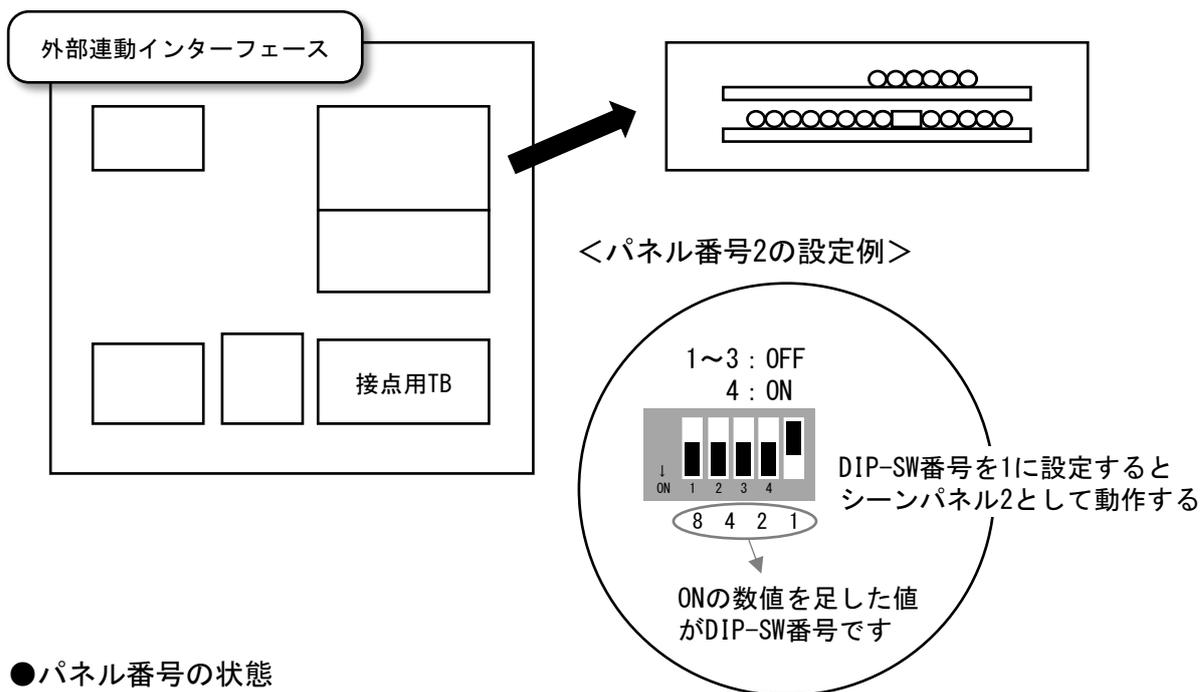
パネル番号 アドレス	1	2	3	4
A	エリア1の シーン1～8	エリア1の シーン9～16	エリア1の シーン17～24	エリア1の シーン25～32
B	エリア2の シーン1～8	エリア2の シーン9～16	エリア2の シーン17～24	エリア2の シーン25～32
C	エリア3の シーン1～8	エリア3の シーン9～16	エリア3の シーン17～24	エリア3の シーン25～32
D	エリア4の シーン1～8	エリア4の シーン9～16	エリア4の シーン17～24	エリア4の シーン25～32

※ユニットパネルやMDUの制御ブロックで、各パネルのエリア割付やシーン割付を変更することができます。変更方法は調光装置に付属の取扱説明書をご覧ください。

●外部連動I/Fのパネル番号の設定方法について

設定方法

- 1) ディップスイッチはあらかじめ以下のように設定しています。  
DIP-SW番号：0  
注意：件名対応の場合、パネル番号は出荷時に設定しており、初期設定データと異なる場合があります。
- 2) 調光盤または分電盤の主観電源を一度OFFし、再度ONさせ制御部を再起動させます。



●パネル番号の状態

パネル番号	DIP-SW番号	設定の内容
1	0	シーンパネル1
2	1	シーンパネル2
3	2	シーンパネル3
4	3	シーンパネル4

●制御部の初期設定

パネル番号 アドレス	1	2	3	4
A	エリア1の シーン1～8	エリア1の シーン9～16	エリア1の シーン17～24	エリア1の シーン25～32
B	エリア2の シーン1～8	エリア2の シーン9～16	エリア2の シーン17～24	エリア2の シーン25～32
C	エリア3の シーン1～8	エリア3の シーン9～16	エリア3の シーン17～24	エリア3の シーン25～32
D	エリア4の シーン1～8	エリア4の シーン9～16	エリア4の シーン17～24	エリア4の シーン25～32



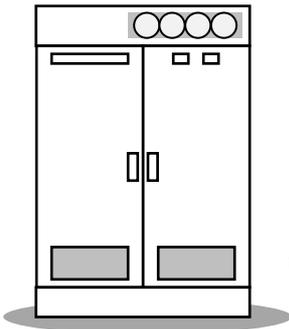
●接点入出力信号の結線方法について

端子台施工方法

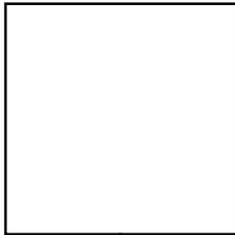
1) 電線にマークチューブを入れ、記号は接続端子番号に合わせて接続します。

- 注意：端子への継ぎ込みは、全て圧着端子（丸端子）を使用し接続してください。  
 注意：負荷線を1端子に2本以上接続する場合は、端子の手前で圧着接続し、リード線にて端子に接続してください。

調光盤



NE盤タイプ



○電源線：  
IV φ2mm×3本 分電盤  
または調光盤



○入力特性

- ・無電圧接点ワンショット
- ・パルス幅 Min100ms
- ・配線最大距離 100m



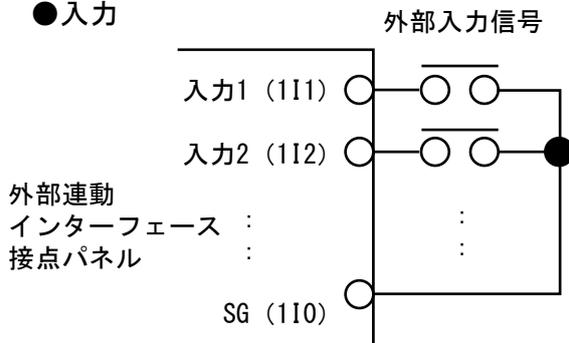
○出力特性

- ・表示用信号
- ・オープンコレクタ出力  
(有電圧DC12V)
- ・ドライブ容量 Max100mA

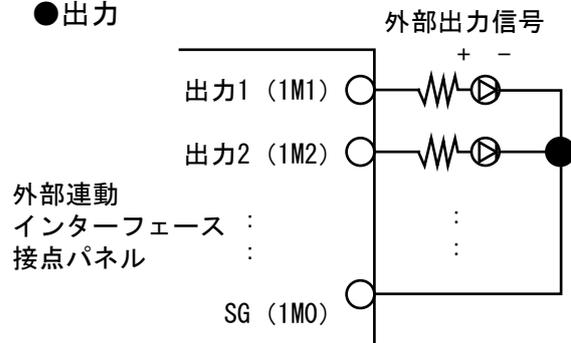
○CPEV-φ0.9-( )ペア

<接続例>

●入力



●出力

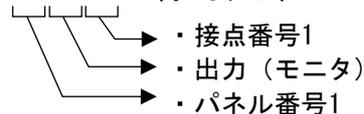


●端子記号について

1I1 (入力)



1M1 (出力)



●外部連動I/F接点入力番号一覧について

1) シーン再生する場合（パネル番号1～4の場合）

- \*I1.....シーン1、9、17、25
- \*I2.....シーン2、10、18、26
- \*I3.....シーン3、11、19、27
- \*I4.....シーン4、12、20、28
- \*I5.....シーン5、13、21、29
- \*I6.....シーン6、14、22、30
- \*I7.....シーン7、15、23、31
- \*I8.....シーン8、16、24、32
- \*I9.....全消灯
- \*I0.....コモン